参加
無料

令和８年度
秋田大学高大接続教育フォーラム

―教育において生成AIとどう向き合うか―

2026.10.16 金 13：15～16：30

〈会場〉秋田大学 手形キャンパス

〈対象〉秋田県内高校教員，本学教職員・学部学生・大学院生，
その他の秋田県内外大学及び高校教育関係者

生成AIの急速な進化と普及は，社会や産業だけでなく，学び方や考え方にも大きな変化をもたらしています。教育現場では，生成AIを「使うか，使わないか」という段階を超え，その特性と限界を理解し，適切かつ批判的に活用する力を育むとともに，授業や課題を含む教育の在り方を見直すことが求められています。

本フォーラムでは，基調講演を通して，生成AIをめぐる最新の動向や教育上の可能性と課題，実践事例について理解を深めます。また，各教科に分かれたグループセッションでは，高校・大学の教員がそれぞれの立場から意見を交わし，各教科・専門分野の特性を踏まえながら，生成AIを教育の中にどのように位置付け，生成AI時代に求められる資質・能力をどのように育むのかを考えます。

〈第１部〉基調講演・質疑応答

第１講演

止まらないテクノロジーの進化と人間中心の活用とは
～できないをブレイクスルーする教育イノベーター～

佐藤　昌宏　氏

（デジタルハリウッド大学大学院 教授）

NTTを経てデジタルハリウッド大学院設立に参画し、現在は専任教授・学長補佐として教育分野に従事。EdTech企業の創業や教育改革に関する政府委員も務め，著書に『EdTechが変える教育の未来』がある。

第２講演

生成AIと共生する時代を生き抜く生徒育成
～雲雀丘学園の探究×AI・DS教育～

林　宏樹　氏

（雲雀丘学園中学校・高等学校 教諭）

雲雀丘学園中学校・高等学校情報科・数学科・探究科教諭．博士（情報科学）．公立高校数学科教員19年（SSH主担当・理数科科長を歴任）後、現任校。令和７年度文部科学大臣優秀教職員（文部科学省），2024年度統計・DS授業優秀事例表彰高等学校部門最優秀賞，第17回日本統計学会統計教育賞(2021)の受賞．人工知能学会理事，情報処理学会,初等中等教育委員会委員，産総研人工知能技術コンソーシアム教育WGサブリーダー．

〈第２部〉グループセッション

教科に分かれてのグループセッション
物理／化学／数学／英語／生物／DS・情報／教科横断(※)

（※専門教科・教員歴など問わずどなたでも参加可。
テーマ：「探究活動と生成AIのあいだ」）

お申込は，
２次元コード
または裏面から
申込締切：10/2（金）正午

主催：秋田大学　共催：秋田県教育委員会　後援：秋田県高等学校長協会

秋田大学 学務部 総合学務課 高大接続教育担当
〒010-8502　秋田市手形学園町1番1号
TEL：018-889-3045　FAX：018-889-3169　MAIL：setsuzoku@jimu.akita-u.ac.jp

プログラム・会場案内

13:00～ 受付
13:15～ 開会
― 第１部 ―
13:20～ 基調講演①
14:10～ 基調講演②
15:00～ 質疑応答
15:15～ 休憩・移動
― 第２部 ―
15:30～ グループセッション
16:30　 閉会

<第１部会場>
一般教育２号館
103教室

<第２部会場>
一般教育１号館

物理	303教室
化学	401教室
数学	103教室
生物	404教室
DS・情報	403教室
教科横断	302教室

学生支援棟2階
英語　ミーティングルーム

会場案内図（手形キャンパスMAP）

<ご来学にあたって>
・駐車スペースに限りがあるため，公共交通機関のご利用をお願いいたします。(路上駐車や秋田大学以外の施設・敷地への駐車は絶対におやめください。)
・駐車場については，参加申込みをされた皆様に別途ご案内いたします。
・移動・駐車中の事故・盗難等の責任は一切負いかねます。十分にお気をつけくださいますようお願いいたします。

申込方法（①または②）

①ホームページの専用フォーム
右掲の2次元コード，または検索エンジンで「秋田大学高大接続」と検索して，高大接続教育フォーラムのページ（https://www.akita-u.ac.jp/kdcenter/forum.html）にアクセスし，専用申込みフォームからお申込みください。

ホームページ　2次元コード

②E-mailかFAX
下記申込書の内容を担当連絡先までお送りください。
E-mail：setsuzoku@jimu.akita-u.ac.jp　　FAX：018-889-3169

令和8年度秋田大学高大接続教育フォーラム参加申込書　**申込締切10月2日(金)正午**

ふりがな 氏名		
所属		
連絡先	TEL	
	E-mail	@ ・類似した英数字は右記を参考にご記入ください。(例：Oと0，lと1，hとnとr，　Vとv　など) ・本フォーラム開催に先立ちご案内をお送りする場合がありますので，setsuzoku@jimu.akita-u.ac.jpからのメールが受け取れるよう設定をお願いいたします。
第１部	参加　・　不参加　(どちらかに○をつけてください)	
第２部 （第２部参加の場合，ご自身の専門にかかわらず参加希望のグループ１つを選択）	参加　・　不参加　(どちらかに○をつけてください) □物理　□化学　□数学　□英語　□生物　□DS・情報　□教科横断※1 ※1 専門教科・教員歴など問わずどなたでも参加可。テーマ：「探究活動と生成AIのあいだ」	
備考 (事前質問含む)		

【個人情報の取り扱いについて】
ご記入いただきました個人情報は，本フォーラム開催にあたり連絡が必要な場合にのみ使用し，それ以外の目的で使用いたしません。